

平成21年3月期 第1四半期決算短信(非連結)

平成20年8月11日

上場会社名 ニッセイ同和損害保険株式会社
 コード番号 8759 URL <http://www.nissaydowa.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 立山 一郎
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部主計グループ長 (氏名) 内山 雪絵
 四半期報告書提出予定日 平成20年8月14日

上場取引所 東大

TEL 03-5550-0232

(注)金額は記載単位未満を切り捨てており、諸比率は四捨五入によって表示しております。

1. 平成21年3月期第1四半期の業績(平成20年4月1日～平成20年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	正味収入保険料		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	78,193	—	4,186	—	2,643	—
20年3月期第1四半期	79,174	—	8,451	—	5,757	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第1四半期	6.95	—
20年3月期第1四半期	15.15	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第1四半期	1,228,032	287,480	23.4	756.84
20年3月期	1,214,111	273,308	22.5	719.51

(参考) 自己資本 21年3月期第1四半期 287,480百万円 20年3月期 273,308百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	—	—	8.00	8.00
21年3月期	—	—	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	8.00	8.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

	正味収入保険料		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期累計期間	161,800	1.3	6,000	△13.4	3,500	△24.9	9.21
通期	319,000	0.2	12,000	△3.9	7,000	8.5	18.42

(注)業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
 ② ①以外の変更 無

(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第1四半期 390,055,814株 20年3月期 390,055,814株
 ② 期末自己株式数 21年3月期第1四半期 10,215,870株 20年3月期 10,205,072株
 ③ 期中平均株式数(四半期累計期間) 21年3月期第1四半期 379,845,621株 20年3月期第1四半期 379,886,245株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであるため、実際の業績は、今後の様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

2. 当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 経営成績に関する定性的情報

当第 1 四半期におけるわが国経済は、サブプライム住宅ローン問題を背景とする米国経済の減速、株式・為替市場の変動、原材料価格の高騰等、先行き不透明な状況が続き、個人消費・民間設備投資もおおむね横ばいで推移するなど、景気回復は足踏み状態となりました。

損害保険業界におきましては、このような経済動向に加え、自動車損害賠償責任保険の保険料率引き下げ等の影響により、保険料収入は減収となりました。

このような情勢のなか、当社は、行動指針である「顧客第一」への取組をより鮮明にすべく、全社スローガン「全てはお客様からの信頼回復のために」のもと、引き続き「経営品質革新」を最重要課題として、保険募集から保険金支払いまでのあらゆる領域での、お客様の視点に立った業務品質の向上に向け、全社を挙げて取り組んでまいりました。

また、「経営品質革新」に向けた取組に併せて、平成 18 年度からスタートした中期経営計画に基づき、株主の皆様、お客様の満足度向上を通じた企業価値の最大化を目標に据えた「CSR経営の実現」に努めるとともに、「最高の総合保険サービス」のご提供をより確かなものとするよう、日本生命保険相互会社との総合保険戦略をさらに強化してまいりました。

このほか、自然災害に対する義援金を募るなど、社会貢献活動にも努めてまいりました。

このような施策を展開いたしました結果、経常収益につきましては、保険引受収益が 849 億円、資産運用収益が 94 億円、その他経常収益が 2 億円となり、946 億円となりました。

一方、経常費用につきましては、保険引受費用が 747 億円、資産運用費用が 13 億円、営業費及び一般管理費が 141 億円、その他経常費用が 1 億円となり、904 億円となりました。

この結果、経常利益は 41 億円となりました。

これに特別損益、法人税及び住民税並びに法人税等調整額を加減した四半期純利益は 26 億 4 千 3 百万円となりました。

2. 財政状態に関する定性的情報

(1) 財政状態

当第 1 四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末に比べ 139 億円増加して 1 兆 2,280 億円となりました。

純資産につきましては、その他有価証券評価差額金の増加などにより、前事業年度末に比べ 141 億円増加して 2,874 億円となりました。

この結果、自己資本比率は 23.4%、1 株当たり純資産額は 756 円 84 銭となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第 1 四半期会計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは 27 億円の収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券の取得などにより、188 億円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払により、30億円の支出となりました。

これらの結果、当第1四半期会計期間末の現金及び現金同等物の残高は595億円となりました。

3. 業績予想に関する定性的情報

平成21年3月期の業績予想につきましては、平成20年5月21日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

5. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位: 百万円)

	当第1四半期会計期間末 (平成20年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
現金及び預貯金	20,840	37,072
コールローン	39,100	42,700
買入金銭債権	1,022	955
有価証券	996,852	944,697
貸付金	43,521	45,835
有形固定資産	55,790	56,581
無形固定資産	238	238
その他資産	69,631	78,660
繰延税金資産	2,030	8,389
貸倒引当金	△992	△1,017
投資損失引当金	△2	△2
資産の部合計	1,228,032	1,214,111
負債の部		
保険契約準備金	902,291	899,494
支払備金	124,609	123,930
責任準備金	777,682	775,563
その他負債	28,668	30,988
未払法人税等	3,319	5,213
その他の負債	25,349	25,775
退職給付引当金	2,194	2,724
賞与引当金	179	545
特別法上の準備金	7,218	7,050
価格変動準備金	7,218	7,050
負債の部合計	940,552	940,803
純資産の部		
株主資本		
資本金	47,328	47,328
資本剰余金	40,303	40,303
利益剰余金	83,163	83,558
自己株式	△4,777	△4,771
株主資本合計	166,017	166,419
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	121,462	106,888
評価・換算差額等合計	121,462	106,888
純資産の部合計	287,480	273,308
負債及び純資産の部合計	1,228,032	1,214,111

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位:百万円)

	当第1四半期累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)
経常収益	94,631
保険引受収益	84,936
(うち正味収入保険料)	78,193
(うち収入積立保険料)	4,223
(うち積立保険料等運用益)	2,305
資産運用収益	9,486
(うち利息及び配当金収入)	8,725
(うち有価証券売却益)	2,726
(うち積立保険料等運用益振替)	△2,305
その他経常収益	209
経常費用	90,445
保険引受費用	74,771
(うち正味支払保険金)	45,616
(うち損害調査費)	4,043
(うち諸手数料及び集金費)	13,634
(うち満期返戻金)	8,642
(うち支払備金繰入額)	678
(うち責任準備金繰入額)	2,119
資産運用費用	1,321
(うち有価証券売却損)	507
(うち有価証券評価損)	96
営業費及び一般管理費	14,191
その他経常費用	159
(うち支払利息)	0
経常利益	4,186
特別利益	0
特別損失	239
特別法上の準備金繰入額	167
価格変動準備金繰入額	167
その他	71
税引前四半期純利益	3,948
法人税及び住民税	3,196
法人税等調整額	△1,892
四半期純利益	2,643

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	当第1四半期累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前四半期純利益	3,948
減価償却費	874
減損損失	12
支払備金の増減額(△は減少)	678
責任準備金の増減額(△は減少)	2,119
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△24
投資損失引当金の増減額(△は減少)	0
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△529
賞与引当金の増減額(△は減少)	△366
価格変動準備金の増減額(△は減少)	167
利息及び配当金収入	△8,725
有価証券関係損益(△は益)	△2,036
支払利息	0
為替差損益(△は益)	△290
有形固定資産関係損益(△は益)	59
その他資産(除く投資活動関連、財務活動関連) の増減額(△は増加)	4,499
その他負債(除く投資活動関連、財務活動関連) の増減額(△は減少)	△1,749
その他	143
小計	△1,220
利息及び配当金の受取額	8,717
利息の支払額	△0
法人税等の支払額	△4,714
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,782
投資活動によるキャッシュ・フロー	
預貯金の純増減額(△は増加)	620
有価証券の取得による支出	△72,561
有価証券の売却・償還による収入	50,960
貸付けによる支出	△607
貸付金の回収による収入	2,921
資産運用活動計	△18,666
営業活動及び資産運用活動計	△15,883
有形固定資産の取得による支出	△160
有形固定資産の売却による収入	6
その他	△0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△18,820
財務活動によるキャッシュ・フロー	
自己株式の売却による収入	0
自己株式の取得による支出	△6
配当金の支払額	△3,038
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,045
現金及び現金同等物に係る換算差額	△130
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△19,212
現金及び現金同等物の期首残高	78,742
現金及び現金同等物の四半期末残高	59,530

当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第 12 号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第 14 号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

【参考資料】
前四半期に係る財務諸表等

四半期損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	前第1四半期累計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年6月30日)
		金 額
経 常 収 益		100,454
保 険 引 受 収 益		88,139
(うち正味収入保険料)	(79,174)
(うち収入積立保険料)	(5,287)
(うち積立保険料等運用益)	(2,283)
(うち支払備金戻入額)	(1,215)
資 産 運 用 収 益		12,109
(うち利息及び配当金収入)	(9,469)
(うち有価証券売却益)	(4,887)
(うち積立保険料等運用益振替)	(△ 2,283)
そ の 他 経 常 収 益		205
経 常 費 用		92,003
保 険 引 受 費 用		77,732
(うち正味支払保険金)	(48,781)
(うち損害調査費)	(3,686)
(うち諸手数料及び集金費)	(13,816)
(うち満期返戻金)	(9,767)
(うち責任準備金繰入額)	(1,636)
資 産 運 用 費 用		1,328
(うち有価証券売却損)	(615)
(うち有価証券評価損)	(24)
営 業 費 及 び 一 般 管 理 費		12,775
そ の 他 経 常 費 用		166
(うち支払利息)	(0)
経 常 利 益		8,451
特 別 利 益		27
特 別 損 失		168
特別法上の準備金繰入額	(161)
価格変動準備金	((161))
その 他	(7)
税 引 前 四 半 期 純 利 益		8,310
法 人 税 及 び 住 民 税		4,768
法 人 税 等 調 整 額	△	2,215
四 半 期 純 利 益		5,757

6. その他の情報

当四半期の損益状況

※当四半期との比較の便を考慮し、前年同四半期についても当四半期と同様の基準による数値を記載しております。

(単位：百万円)

区 分		前第1四半期累計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	比較増減	増減率
元受正味保険料(含む収入積立保険料)①		95,688	93,096	△ 2,591	△ 2.7%
(元受正味保険料)②		(90,401)	(88,872)	(△ 1,528)	(△ 1.7)
経 常	保 險 引 受 収 益③	88,139	84,936	△ 3,203	△ 3.6
	(うち正味収入保険料)④	(79,174)	(78,193)	(△ 981)	(△ 1.2)
	(うち収入積立保険料)⑤	(5,287)	(4,223)	(△ 1,063)	(△ 20.1)
	保 險 引 受 費 用⑥	77,732	74,771	△ 2,960	△ 3.8
	(うち正味支払保険金)⑦	(48,781)	(45,616)	(△ 3,164)	(△ 6.5)
	(うち損害調査費)⑧	(3,686)	(4,043)	(356)	(9.7)
	(うち諸手数料及び集金費)⑨	(13,816)	(13,634)	(△ 181)	(△ 1.3)
	(うち満期返戻金)⑩	(9,767)	(8,642)	(△ 1,125)	(△ 11.5)
	資 産 運 用 収 益⑪	12,109	9,486	△ 2,623	△ 21.7
	(うち利息及び配当金収入)⑫	(9,469)	(8,725)	(△ 744)	(△ 7.9)
(うち有価証券売却益)⑬	(4,887)	(2,726)	(△ 2,160)	(△ 44.2)	
資 産 運 用 費 用⑭	1,328	1,321	△ 6	△ 0.5	
(うち有価証券売却損)⑮	(615)	(507)	(△ 108)	(△ 17.6)	
(うち有価証券評価損)⑯	(24)	(96)	(72)	(300.0)	
損 益	営 業 費 及 び 一 般 管 理 費⑰	12,775	14,191	1,416	11.1
	(保険引受に係る営業費及び一般管理費)⑱	(11,775)	(13,251)	(1,475)	(12.5)
	そ の 他 経 常 損 益⑲	39	49	10	27.3
経 常	経 常 利 益⑳	8,451	4,186	△ 4,264	△ 50.5
	(保 險 引 受 利 益)㉑	(△ 1,231)	(△ 2,615)	(△ 1,383)	(-)
特 別 損 益	特 別 利 益㉒	27	0	△ 27	△ 98.2
	特 別 損 失㉓	168	239	70	41.9
	特 別 損 益㉔	△ 140	△ 238	△ 97	-
税 引 前 四 半 期 純 利 益㉕		8,310	3,948	△ 4,362	△ 52.5
法 人 税 及 び 住 民 税㉖		4,768	3,196	△ 1,571	△ 33.0
法 人 税 等 調 整 額㉗		△ 2,215	△ 1,892	323	-
四 半 期 純 利 益㉘		5,757	2,643	△ 3,114	△ 54.1
諸 比 率	正 味 損 害 率㉙	66.3%	63.5%		
	正 味 事 業 費 率㉚	32.3	34.4		

(注) 1. 保険引受利益=保険引受収益 - (保険引受費用+保険引受に係る営業費及び一般管理費) ±その他収支
 なお、その他収支は自動車損害賠償責任保険等に係る法人税相当額などであります。

2. 正味損害率= (正味支払保険金+損害調査費) / 正味収入保険料 × 100

3. 正味事業費率= (諸手数料及び集金費+保険引受に係る営業費及び一般管理費) / 正味収入保険料 × 100

種目別保険料・保険金

※当四半期との比較の便を考慮し、前年同四半期についても当四半期と同様の基準による数値を記載しております。

元受正味保険料(除く収入積立保険料)

区 分	前第1四半期累計期間 〔自平成19年4月1日 至平成19年6月30日〕			当第1四半期累計期間 〔自平成20年4月1日 至平成20年6月30日〕		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)
火 災	14,095	15.6	2.8	13,792	15.5	△ 2.1
海 上	1,784	2.0	9.7	1,798	2.0	0.8
傷 害	8,366	9.3	2.8	8,134	9.2	△ 2.8
自 動 車	41,523	45.9	0.6	41,117	46.3	△ 1.0
自動車損害賠償責任	11,844	13.1	△ 1.2	10,992	12.4	△ 7.2
そ の 他	12,786	14.1	5.3	13,037	14.7	2.0
合 計	90,401	100.0	1.7	88,872	100.0	△ 1.7

正味収入保険料

区 分	前第1四半期累計期間 〔自平成19年4月1日 至平成19年6月30日〕			当第1四半期累計期間 〔自平成20年4月1日 至平成20年6月30日〕		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)
火 災	9,522	12.0	△ 1.9	9,599	12.3	0.8
海 上	1,206	1.5	32.8	1,121	1.4	△ 7.1
傷 害	7,934	10.0	4.3	7,746	9.9	△ 2.4
自 動 車	41,431	52.3	0.6	41,034	52.5	△ 1.0
自動車損害賠償責任	9,251	11.7	△ 5.0	8,952	11.4	△ 3.2
そ の 他	9,828	12.4	△ 8.0	9,738	12.5	△ 0.9
合 計	79,174	100.0	△ 0.8	78,193	100.0	△ 1.2

正味支払保険金

区 分	前第1四半期累計期間 〔自平成19年4月1日 至平成19年6月30日〕			当第1四半期累計期間 〔自平成20年4月1日 至平成20年6月30日〕		
	金額 (百万円)	対前年増減 (△)率(%)	正味 損害率(%)	金額 (百万円)	対前年増減 (△)率(%)	正味 損害率(%)
火 災	4,243	△ 8.7	46.4	3,834	△ 9.6	41.8
海 上	651	△ 2.5	57.0	758	16.5	71.1
傷 害	5,159	84.1	69.4	3,711	△28.1	52.4
自 動 車	27,320	17.9	71.4	25,069	△ 8.2	67.5
自動車損害賠償責任	6,783	△ 1.7	80.3	6,887	1.5	83.9
そ の 他	4,622	△ 1.6	49.2	5,354	15.8	57.4
合 計	48,781	13.8	66.3	45,616	△ 6.5	63.5

(注) 正味損害率は正味支払保険金に損害調査費を加えて算出しております。

有価証券関係

1. 満期保有目的の債券で時価のあるもの
当第1四半期会計期間末(平成20年6月30日)
該当事項はありません。
2. 子会社株式及び関連会社株式で時価のあるもの
当第1四半期会計期間末(平成20年6月30日)
該当事項はありません。
3. その他有価証券で時価のあるもの

(単位：百万円)

種 類	当第1四半期会計期間末 (平成20年6月30日)		
	取 得 原 価	四半期貸借対照表計上額	差 額
公 社 債	333,735	332,709	△ 1,026
株 式	204,959	395,334	190,374
外 国 証 券	227,218	227,945	727
そ の 他	23,806	24,067	261
合 計	789,720	980,056	190,336

- (注) 1. 四半期貸借対照表において買入金銭債権として処理されている商品投資受益権を「その他」に含めております。
2. その他有価証券で時価のあるものについて、32百万円の減損処理を行っております。なお、当該有価証券の減損にあたっては、当四半期会計期間末の時価が取得原価に比べて30%以上下落しているものを全て減損処理の対象としております。

金銭の信託関係

1. 満期保有目的の金銭の信託
当第1四半期会計期間末(平成20年6月30日)
該当事項はありません。
2. 運用目的、満期保有目的以外の金銭の信託
当第1四半期会計期間末(平成20年6月30日)
該当事項はありません。

デリバティブ取引関係

(単位：百万円)

対象物の種類	取引の種類	当第1四半期会計期間末 (平成20年6月30日)		
		契約額等	時 価	評価損益
その他	天候デリバティブ取引 売建	0 (0)	0	0
	買建	0 (0)	0	—
合 計		—	—	0

- (注) 1. ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は除いております。
 2. 「契約額等」欄下段の()書きの金額は、契約時のオプション料であります。

(参考) 上記以外で時価ヘッジを適用しているものは以下のとおりであります。

(単位：百万円)

対象物の種類	取引の種類	当第1四半期会計期間末 (平成20年6月30日)		
		契約額等	時 価	評価損益
通貨	為替予約取引 売建	98,146	99,265	△ 1,118
	買建	2,462	2,488	25
合 計		—	—	△ 1,093

平成 21 年 3 月期 第 1 四半期決算短信（非連結）補足資料

証券化商品等への投資状況

当社においては、サブプライム関連の投融資はありません。証券化商品等への投資状況を記載しています。

<投資状況>

①特別目的事業体（SPEs）一般

当該資産の投資実績・保有はありません。

②債務担保証券（CDO）

当該資産の投資実績・保有はありません。

③その他のサブプライム・Alt-A エクスポージャー

当該資産の投資実績・保有はありません。

④商業用不動産担保証券（CMBS）（単位：億円）

	時価		含み損益	実現損益
		参考：平成 20 年 3 月末		
商業用不動産担保証券（CMBS）	4	4	▲0	—
日本	4	4	▲0	—
米国	—	—	—	—
欧州	—	—	—	—
その他	—	—	—	—

⑤レバレッジド・ファイナンス

当該資産の投資実績・保有はありません。

⑥資産担保証券（ABS）（単位：億円）

	時価	含み損益	実現損益
資産担保証券（ABS）	11	0	—
シニア	11	0	—
メザニン	—	—	—
エクイティ	—	—	—

※裏付資産は国内資産

⑦債券担保証券（CBO）（単位：億円）

	時価	含み損益	実現損益
債券担保証券（CBO）	34	▲0	▲0
シニア	24	▲0	▲0
メザニン	9	▲0	—
エクイティ	—	—	—

※裏付資産は国内資産

⑧その他（単位：億円）

	時価	含み損益	実現損益
その他	22	▲3	—
変動利付債券	8	▲1	—
ヘッジファンド	13	▲2	—

以上